2026年9月18日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,470万kW
14時、114,699 MW（10エリア同時刻合計）

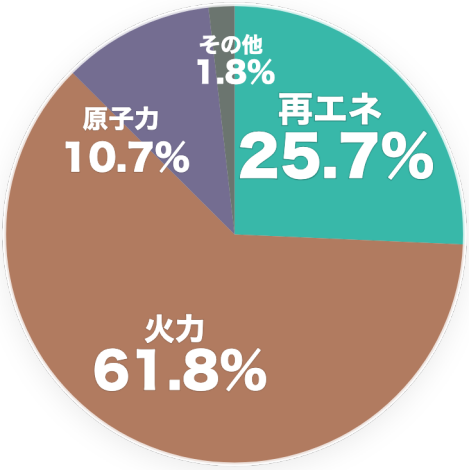
☀ 太陽光ピーク
3,418万kW
11時、34,176 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
169万kW
20時、1,689 MW

◇ 再エネ最大需要比
43.1%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
113 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
119 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 43.3%

34.0 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

32.4 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、16:00に3,431万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで43.3%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**25.7%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**596 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,321 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**43.1%**	12時
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**32.4 GWh**	発電構成比には含めない

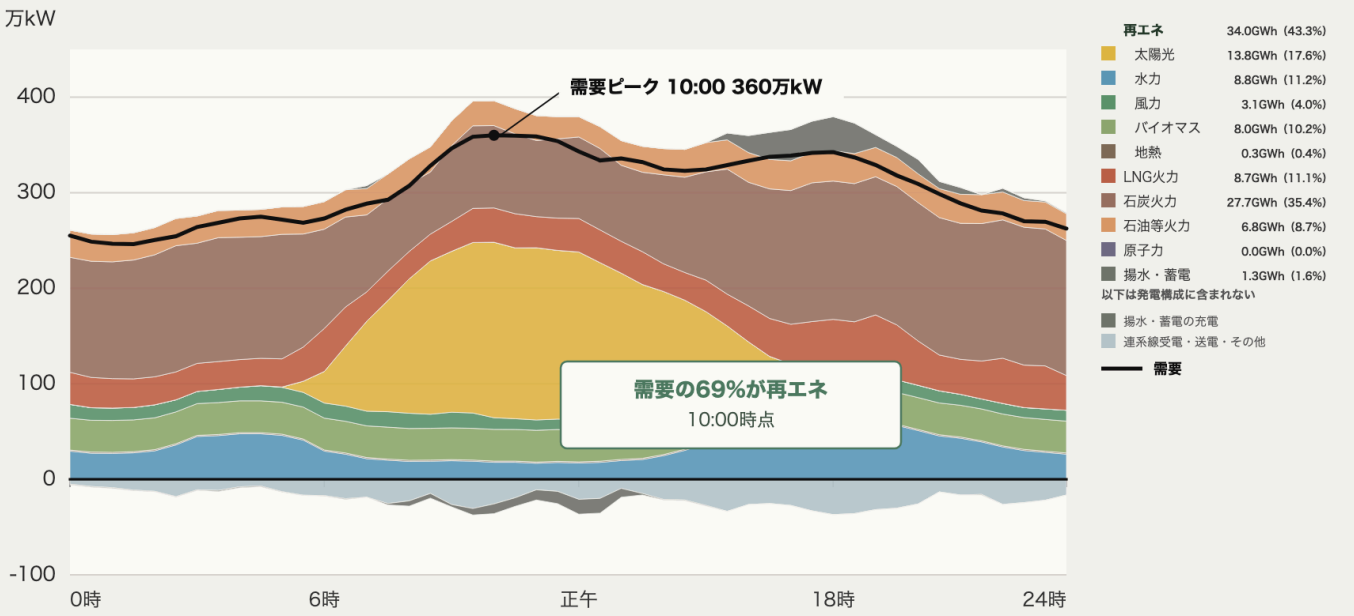
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**43.3%**	**34.0**	**0.0**	**送電 4.8**
東北	**33.5%**	**108**	**0.0**	**送電 119**
東京	**22.0%**	**132**	**0.0**	**受電 113**
中部	**37.3%**	**112**	**0.0**	**受電 78.7**
北陸	**35.7%**	**30.4**	**0.0**	**送電 10.5**
関西	**19.4%**	**69.8**	**0.0**	**受電 38.1**
中国	**15.3%**	**28.7**	**0.0**	**送電 25.9**
四国	**22.7%**	**24.1**	**0.0**	**送電 37.4**
九州	**21.6%**	**54.8**	**0.0**	**送電 7.7**
沖縄	**9.7%**	**2.8**	**0.0**	—

2026年9月18日の供給実績

北海道エリア

再エネ
34.0GWh
（発電電力量ベース43.3%）

北海道エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
78.4GWh

需要ピーク
10:00、360万kW

連系線・その他
4.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

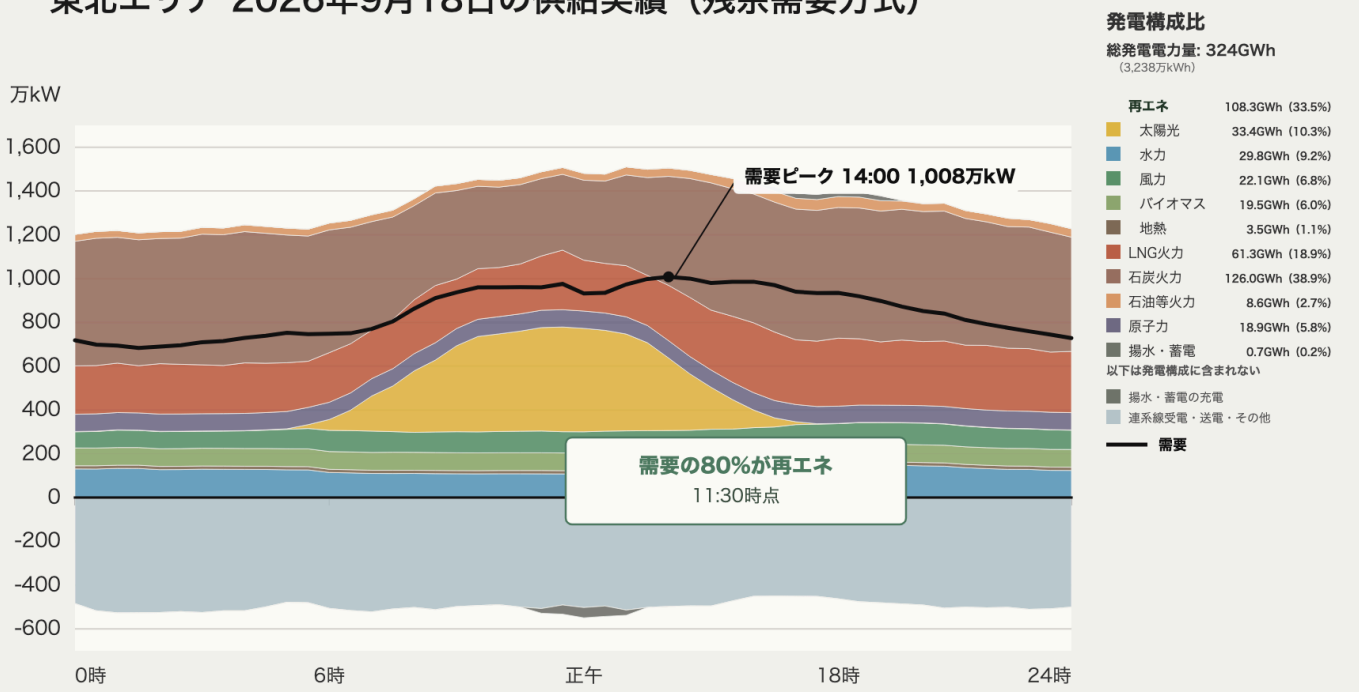
北海道は、太陽光ピーク184万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.7%だった。

2026年9月18日の供給実績

東北エリア

再エネ
108.3GWh
（発電電力量ベース33.5%）

東北エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
323.8GWh

需要ピーク
14:00、1,008万kW

連系線・その他
119.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

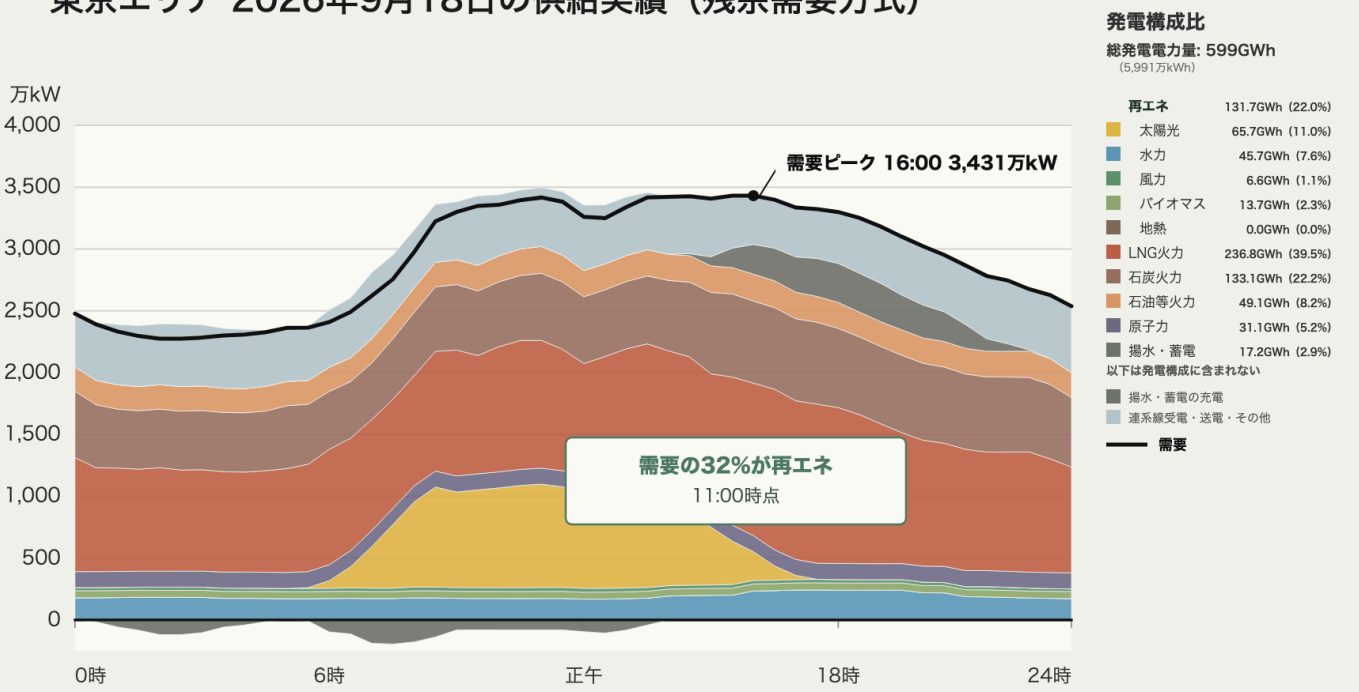
東北は、太陽光ピーク478万kW、風力ピーク100万kWで、時間別の再エネ最大需要比は82.9%だった。

2026年9月18日の供給実績

東京エリア

再エネ
131.7GWh
（発電電力量ベース22.0%）

東京エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
599.1GWh

需要ピーク
16:00、3,431万kW

連系線・その他
113.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電
11.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

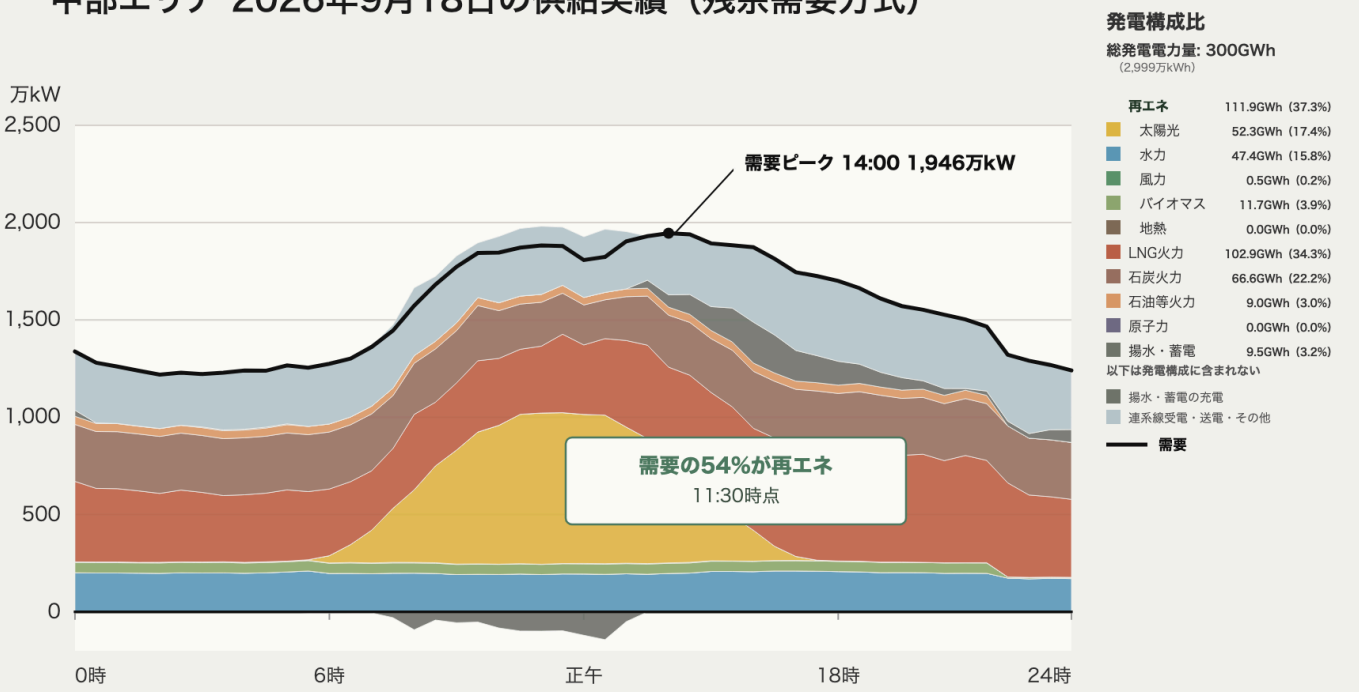
東京は、太陽光ピーク836万kW、風力ピーク32万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.3%だった。

2026年9月18日の供給実績

中部エリア

再エネ
111.9GWh
（発電電力量ベース37.3%）

中部エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
299.9GWh

需要ピーク
14:00、1,946万kW

連系線・その他
78.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

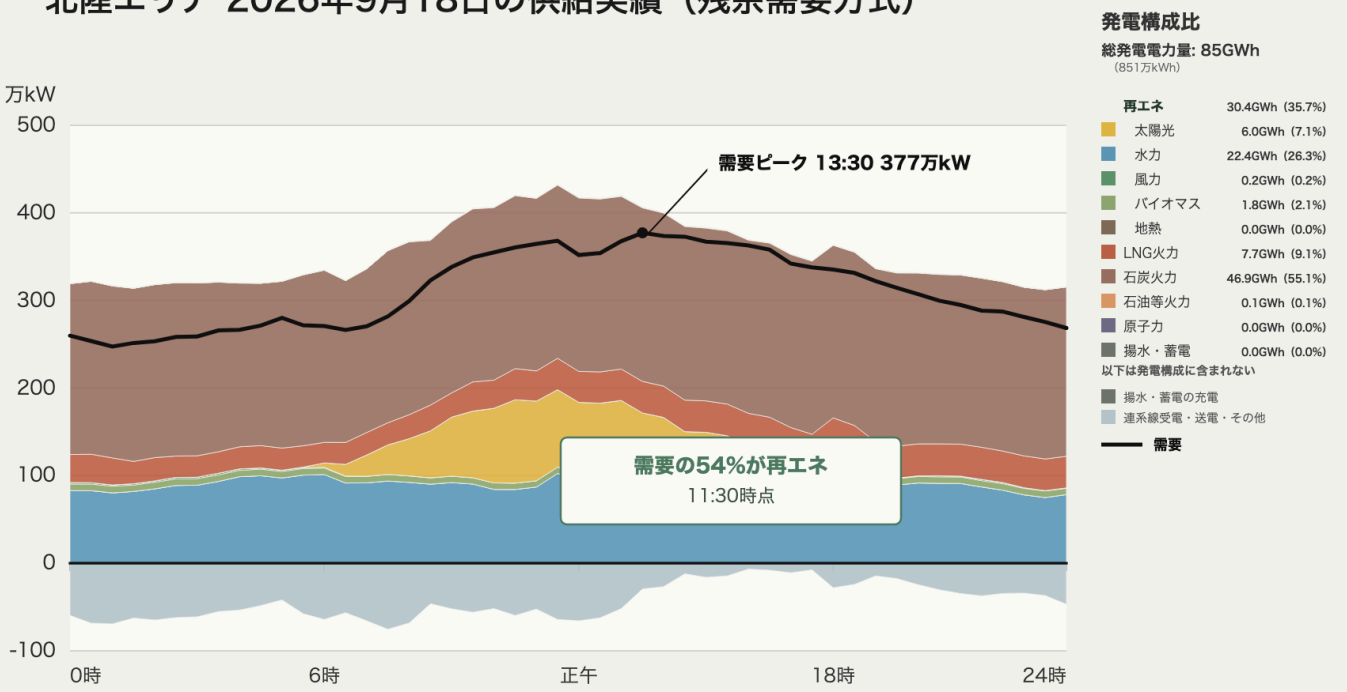
中部は、太陽光ピーク777万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.1%だった。

2026年9月18日の供給実績

北陸エリア

再エネ
30.4GWh
（発電電力量ベース35.7%）

北陸エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
85.1GWh

需要ピーク
13:30、377万kW

連系線・その他
10.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

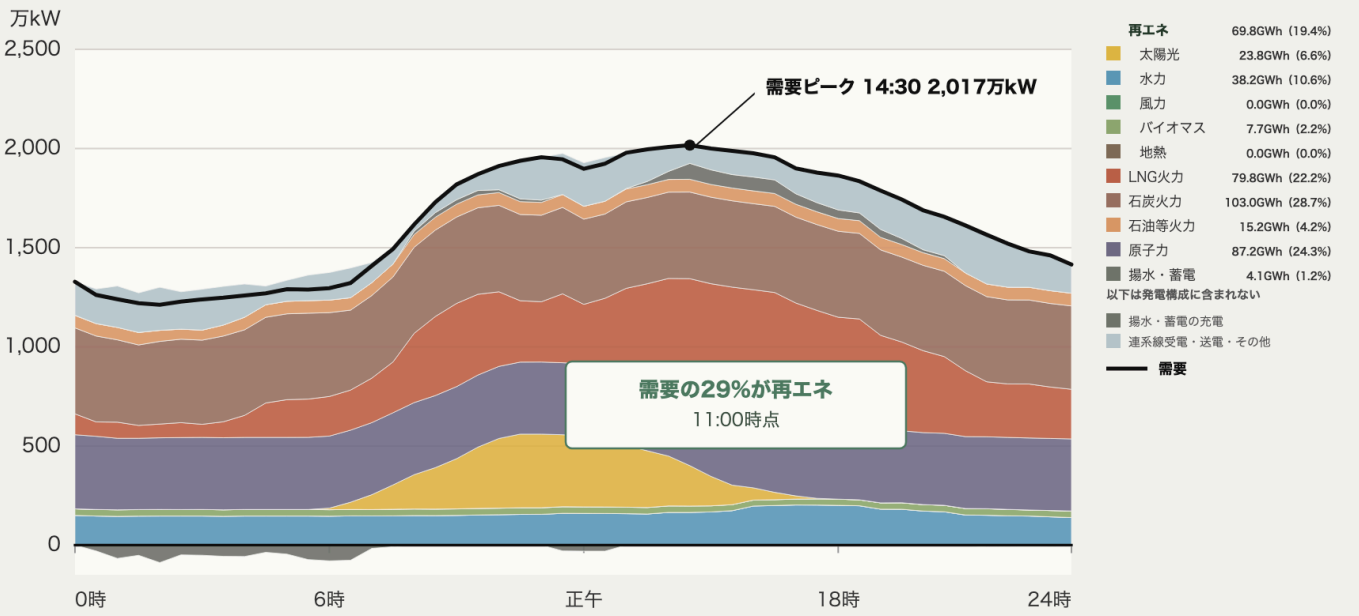
北陸は、太陽光ピーク95万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は53.8%だった。

2026年9月18日の供給実績

関西エリア

再エネ
69.8GWh
（発電電力量ベース19.4%）

関西エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
359.2GWh

需要ピーク
14:30、2,017万kW

連系線・その他
38.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

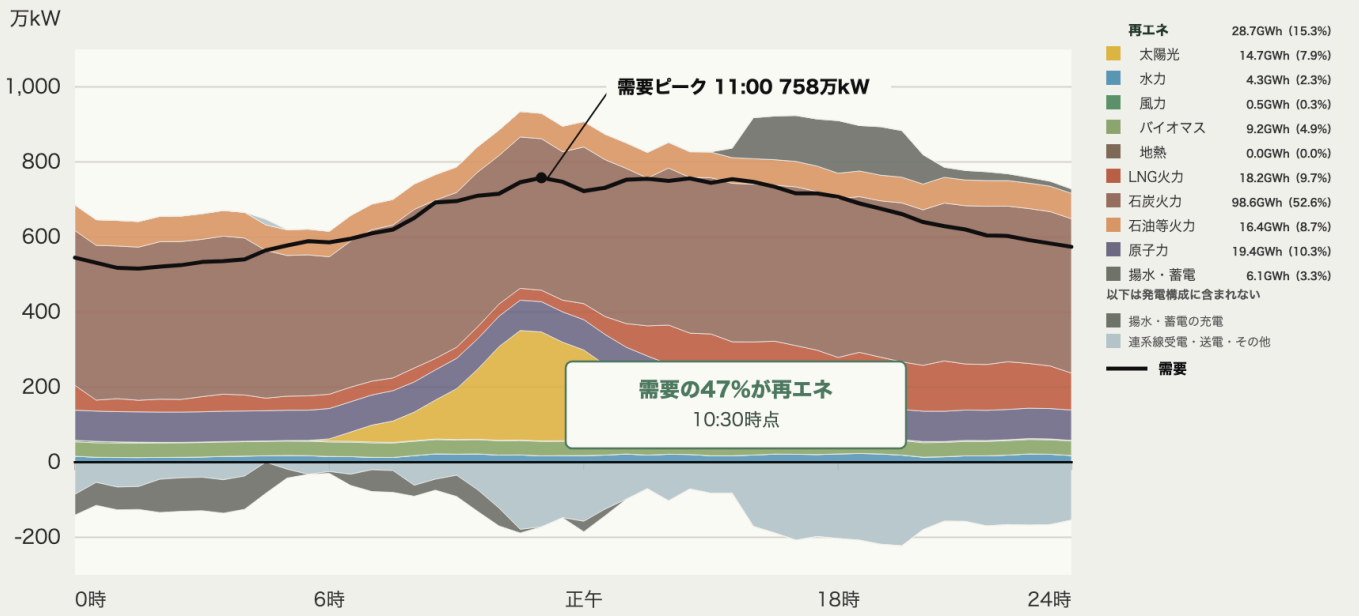
関西は、太陽光ピーク371万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は29.0%だった。

2026年9月18日の供給実績

中国エリア

再エネ
28.7GWh
（発電電力量ベース15.3%）

中国エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
187.3GWh

需要ピーク
11:00、758万kW

連系線・その他
26.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
6.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

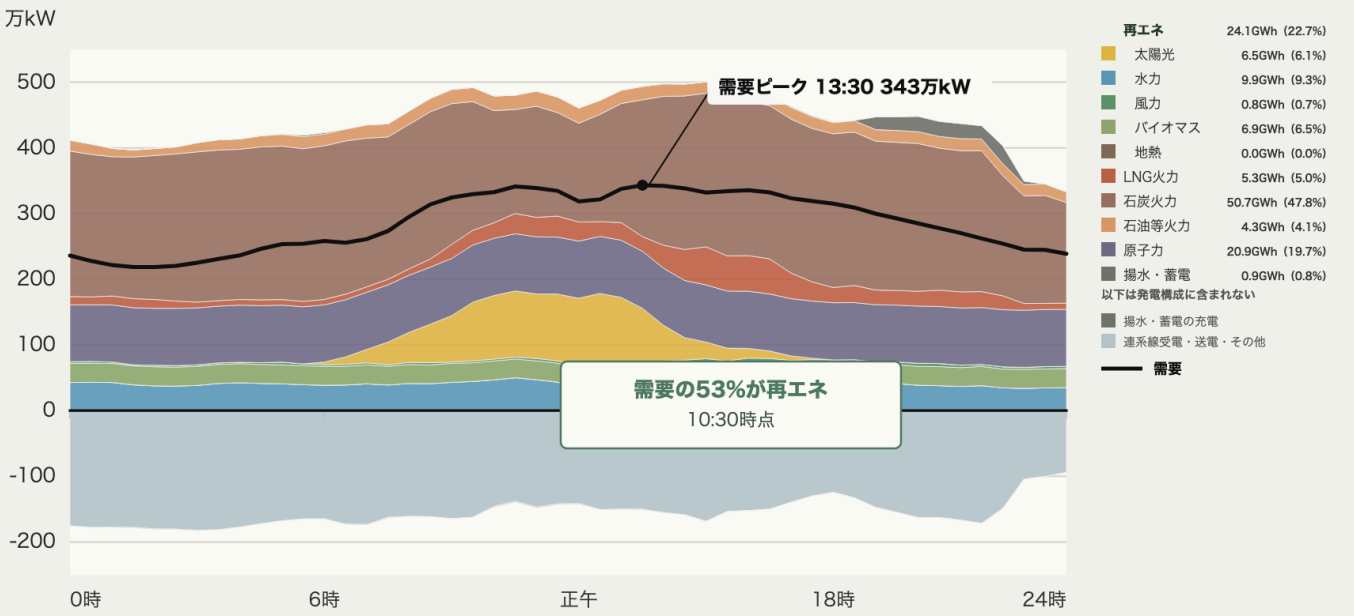
中国は、太陽光ピーク292万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.0%だった。

2026年9月18日の供給実績

四国エリア

再エネ
24.1GWh
（発電電力量ベース22.7%）

四国エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
106.1GWh

需要ピーク
13:30、343万kW

連系線・その他
37.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

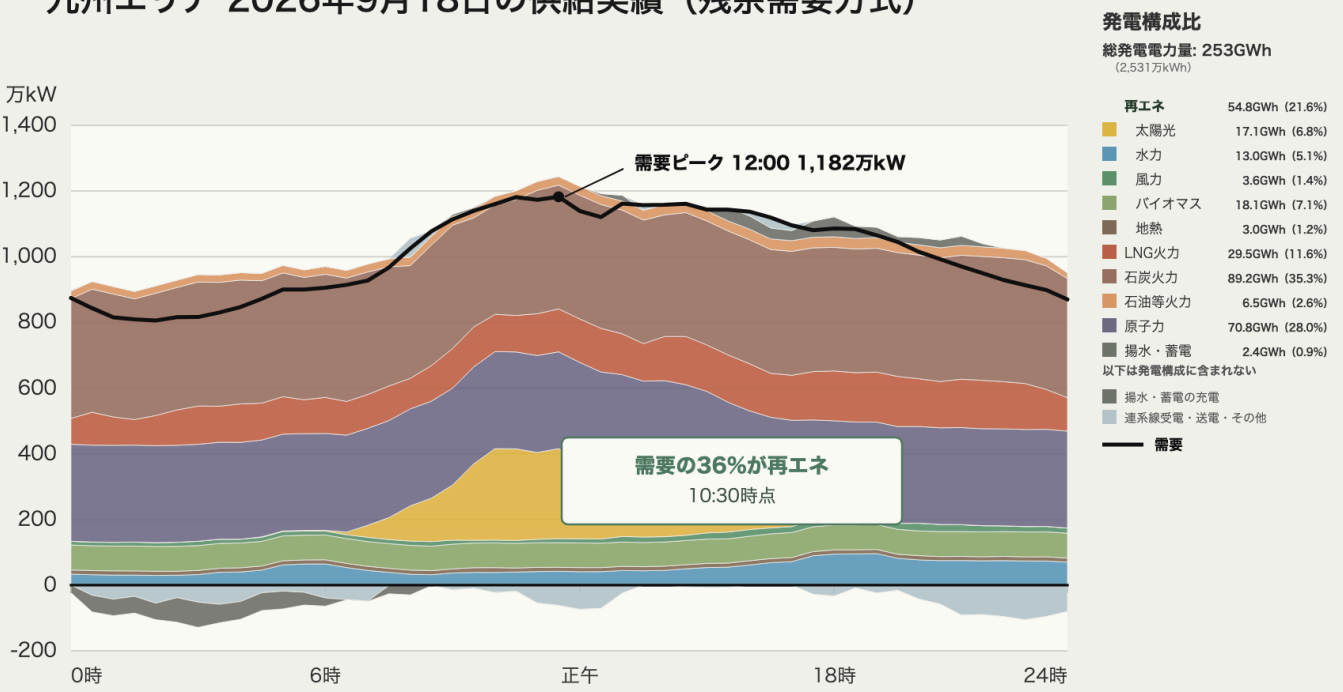
四国は、太陽光ピーク112万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は55.5%だった。

2026年9月18日の供給実績

九州エリア

再エネ
54.8GWh
（発電電力量ベース21.6%）

九州エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
253.1GWh

需要ピーク
12:00、1,182万kW

連系線・その他
8.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
3.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

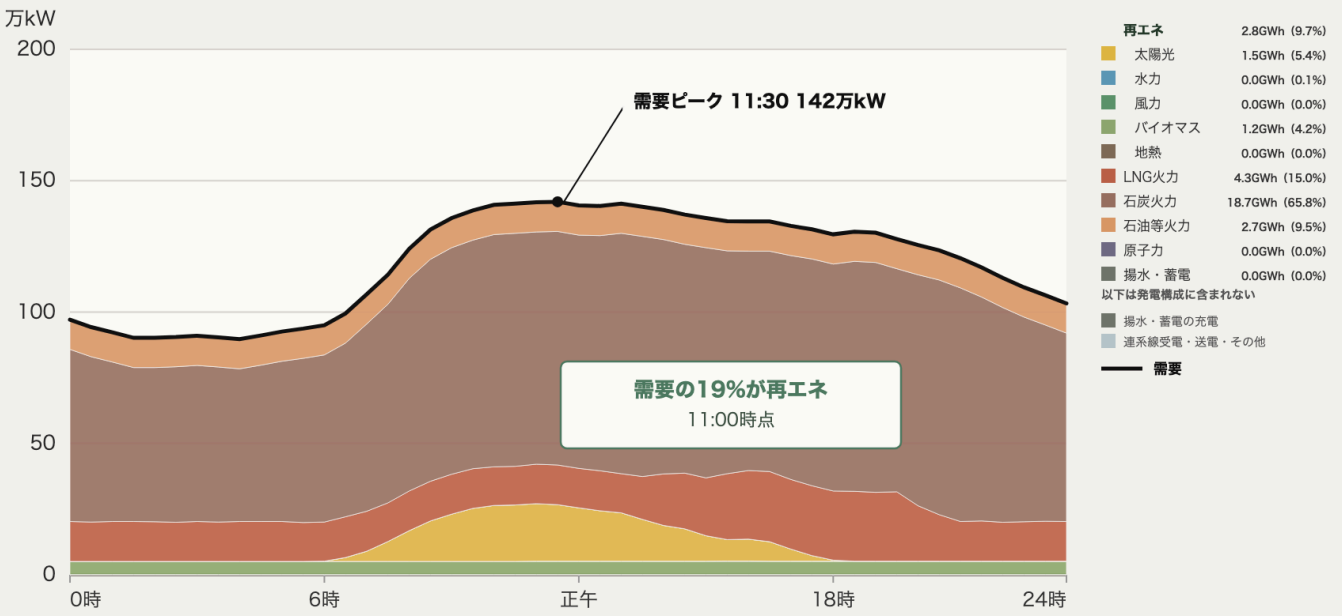
九州は、太陽光ピーク279万kW、風力ピーク23万kWで、時間別の再エネ最大需要比は35.8%だった。

2026年9月18日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.8GWh
（発電電力量ベース9.7%）

沖縄エリア 2026年9月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
28.5GWh

需要ピーク
11:30、142万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク22万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は19.1%だった。